

学校・地域・家庭の様子についてのアンケートから

今年度の前期に、保護者の皆さん、全校児童・教職員を対象に、学校・地域・家庭での生活の様子についてアンケートを実施したものを、それぞれの見方・感じ方がどのように違うのか、或いは似ているのか等を比較してみました。

(保護者アンケートは6月、児童・教職員は9月に実施しました。)

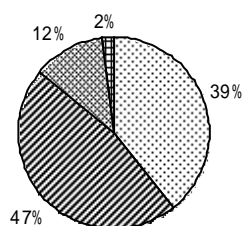
よくあてはまる あてはまる どちらともいえない あてはまらない

1 学校生活

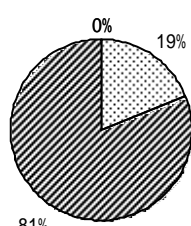
「学校生活は楽しい。」(児童)

「児童は、学校に楽しく登校している。」(保護者・教職員)

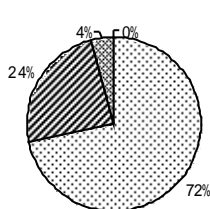
児童



教職員



保護者



保護者・教職員は、ほぼ全員が楽しく登校ができていると答えていますが、児童の2%が「あてはまらない」と答えています。今後は日々の生活の中で、児童への言葉かけを大切にしなければならないと考えています。

考察から

本校では、昨年度より子どもたちの生活の様子を、保護者の皆様、教職員、全校の子ども自身が振り返り、比較・考察しています。前期の教育活動全般を振り返る中で、10項目についてアンケートを実施しました。今回ご紹介したのは全項目の中で、わずか3項目ですが、アンケートを集計・分析する中で、実に多くのことを考えさせられました。同じ項目でも、保護者、教職員と立場が異なると、見方や考え方を違うものだと改めて実感しました。

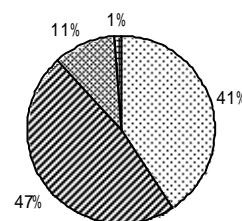
今回の結果をふまえ、後期に向け、課題克服のため、取組を強化していきたいと考えています。

2 あいさつ

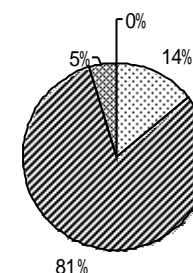
「元気よくあいさつができる。」(児童)

「児童は積極的に挨拶したり礼儀正しくしたりできる。」(保護者・教職員)

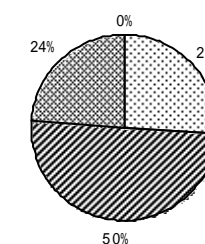
児童



教職員



保護者



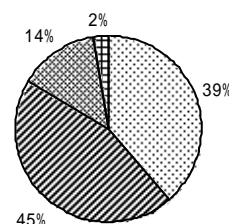
あいさつについては、教職員はおおむねできていると答えていますが、児童・保護者については10%~20%が「どちらともいえない」と答えています。今後は、児童自らが進んで時と場合に応じた適切なあいさつができるよう指導していきます。ご家庭においてもあいさつの大切さについて話し合ってください、実行して下さい。

3 学習

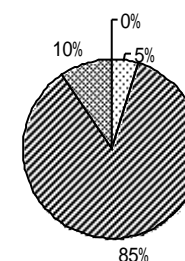
「勉強がよく分かる。」(児童)

「学習内容が分かり基礎的な学力が身についている。」(保護者・教職員)

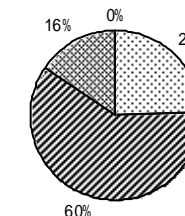
児童



教職員



保護者



学習については、日常の授業や補習を通して、基礎学力の定着に向けて取り組んでいますが、児童・教職員・保護者のいずれもが10%程度、「どちらともいえない」と答えています。

今後は、更に個に応じた指導を徹底し、より一層学力定着に向け、取組を進めていきたいと考えています。これからも、保護者の皆様のご支援をよろしく願います。